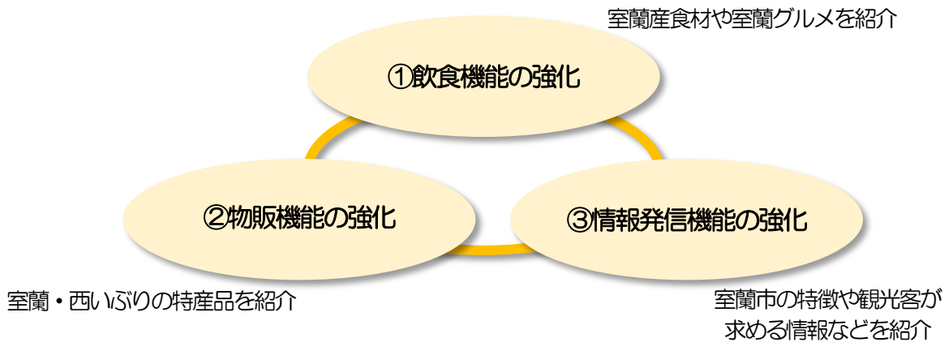
資料２

「室蘭市観光拠点づくり」方針について

１．方針

『室蘭市の情報発信拠点　～みたら周辺から市内へ～』



２．道の駅「みたら室蘭」の整備

（１）事業内容

整備等箇所		整備予定（案）
１階左	飲食テナント	・換気設備、厨房設備等
	休憩スペース	・床、備品等
１階右	物販スペース	・物品庫、備品等
１階ロビー	情報発信スペース	・デジタルサイネージ等
２階	多目的スペース	・床、キッズスペース等
全体	設計・工事監理	・デザイン設計、工事監理等

（２）事業実施方法

①施設改修、備品購入　⇒　「室蘭市」

②内装改修による空間づくり　⇒　「指定管理者」

※内装改修事業者は公募型プロポーザル方式により決定する予定

（３）テナント

テナントは「指定管理者」が選定　⇒　新規テナントは公募（予定）

（４）情報発信

～観光拠点として、市内観光情報発信を強化～

デジタルサイネージ等を活用し、周辺施設や市内飲食店等へのアクセスや距離、時間、利用料金、営業期間、営業時間、トピックなど、観光拠点として情報発信を強化する。

（５）「催事スペース」・「チャレンジスペース」の設定

～地元住民、団体、商店等が活躍できる場所・機会を創出～

飲食、物販スペース及び入口前に、「催事スペース」や「チャレンジスペース」を設け、地元住民、団体、商店等が活躍できる場所や機会を創出する。

３．道の駅周辺エリアについて

～屋台村　⇒　事業者と今後の方向性を協議～

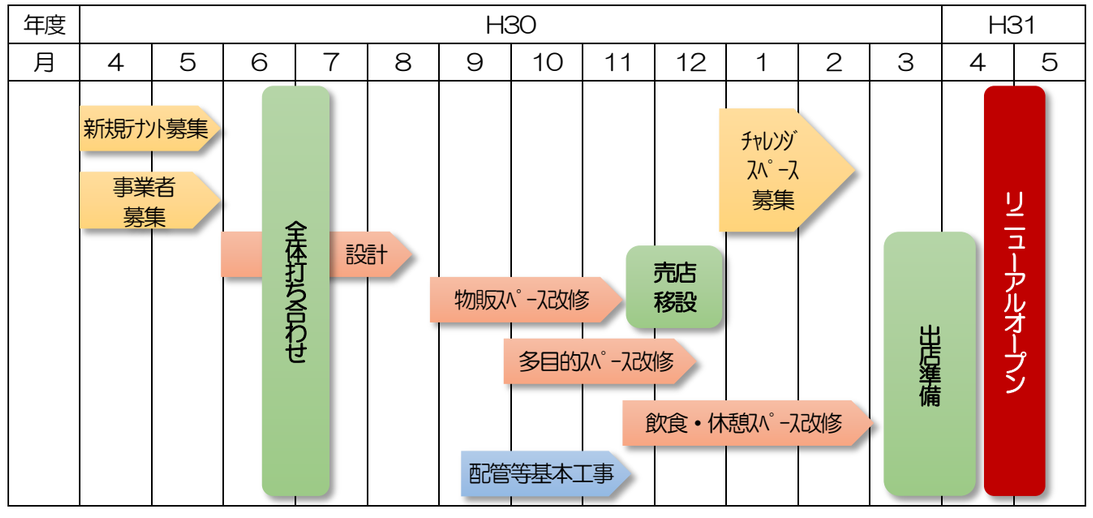
屋台村においては、事業者と協議する中で方向性を示し、更に、道の駅整備等による効果等を見極めながら、類似機能を持つ道の駅と一体的な魅力向上を目指す。

～今後、周辺エリア全体で「観光消費額の増加等」を目指す～

道の駅「みたら室蘭」の改善をスタートラインとし、今後周辺エリア内施設の相互の情報発信や連携策等による魅力アップを図りながら、滞留・滞在時間の延長、交流人口拡大、観光消費額の増加を目指す。

Step1 道の駅「みたら室蘭」の改善

Step2 周辺エリア内施設との連携等

Step３ 室蘭市全体での「交流人口拡大」、「観光消費額の増加」等

４．事業スケジュール（案）